

第2回松浪地区まちぢから協議会運営委員会 議事要旨

日 時：平成25年6月19日 19:00-21:00

場 所：松浪自治会館

出席者：植松委員、前田員、中嶋委員、大類委員、渡辺委員、小西委員（代理）、有川委員、辻委員
平松委員、牧島委員、松井委員、名井委員、北村委員、水島委員、小野江委員、田島委員
市（市民自治推進課長、益田主事）茅ヶ崎警察署交通総務係

欠席者：なし

1 浜竹通りの交通規制について

○浜竹通りの歩道については、現在、普通自転車の通行を許容する場所として指定されているが、半年後くらいを目途に、普通自転車の通行を許容する場所の指定の解除を行い、子どもや高齢者が通行する場合、車道の通行が危険だと感じる場合を除き、普通自転車は歩道ではなく、車道を通るようにし、歩行者は歩道を通り、普通自転車は車道を通るように分離する趣旨の説明があった。

・通行可というマークはなくすのか。

→なくす。

・浜竹通りは、距離1.7km、幅員1.5mである。警察署本部の方針としては幅員3m未満は、自転車と歩行者を分離することとなっている。

・平成19年6月1日道路交通法が改正され、普通自転車の歩道の通行に関して、子どもや高齢者が通行する場合、車道の通行が危険だと感じる場合は、歩道の通行が可能となった。本案件についても歩行者と普通自転車は分離はするが、この改正の部分があるので、承知していただきたい。

・解除は半年後くらいだということだが、何も周知がない中で、解除されてしまうと、気が付かずに自転車で歩道を通ってしまう人もいないか。

→この解除をすることで何が課題なのかということを明確にし、どのような対応が一番効果的な周知の方法になるのかも含めて、今後検討を進めていく。

・パンフレットは各戸配付できないか。

→対応できるかどうか確認する。

・小中学校への指導はあるのか。

・警察の安全担当が、小中学校19校を周り、指導をしている。地域への周知については、自治会回覧、小中学校で交通安全教室を行い、周知を行いたいと考えている。

2 盆踊り大会（8月17日（土）・18日（日）開催）の模擬店の実施について

○例年、盆踊り大会の模擬店については、街づくり委員会の主導で進められていた。まちぢから協議会が発足しているのも、本来であれば、まちぢから協議会が地区全体の事業として主催で行うべきであるが、まちぢから協議会の構成員についてもまだ揃っておらず、実施までの準備期間が短いこと等により、街づくり委員会のノウハウを引き継ぐには時期尚早であるので、今年は例年通り、街づくり委員会の協力のもと、実施することとした。

○街づくり委員会に対して、7月中旬開催予定の街づくり委員会で、模擬店の振り分け等の呼びかけをお願いすることとした。

○実行委員会をつくるのか。

→7月中旬の街づくり委員会を実行委員会という位置付けにして、お願いするという形を考えている。

3 市民集会（9月14日（土）開催）との質問事項の取りまとめについて

○市民集会の全体の進め方については去年と同じ「一般質問」、「テーマ毎の討議」とする方向で検討を進めていく。

○実際の実務の部分については、街づくり委員会にご協力いただくが、主催はまちぢから協議会とする。

○スケジュールについて合意した。

- ・今週中までに街づくり委員会の中で質問フォームを各団体に配付
- ・質問〆切7月16（火）街づくり委員会
- ・7月末までに行政側へ質問提出
- ・8月末までに行政側で回答書作成
- ・9月14日（土）開催

○各団体からの質問については、街づくり委員会を通じて質問を受け付け、〆切は7月16（火）とする。

→団体に属していない方については、自治会回覧で対応。

4 防災対策部会の進め方及び進捗状況について

○6月4日に開催した防災対策部会について、別紙のとおり報告。

→地下消火栓及び移動式ホース格納箱の使用法を説明、部会長・副部会長の選出など

○6月13日に開催した実行委員会の会議について、別紙のとおり報告。

→11月17日（日）午前中に実施、避難所運営訓練をメインとし、実技訓練、安否確認、津波退避訓練は各自治会の判断で実施すること等について報告など。

5 安全対策部会の設置について

○安全対策部会を設置するに当たり、現在、地域でどのような団体が、安全対策分野に関わっているのかどうかを把握した上で、それぞれの団体に話をした方がよいのではないかと考えて、現在の安全対策分野の状況を整理するという意味で、「安全対策部会設置に向けた検討基礎資料（案）」を作成した。

→まだ不明確な部分もあるので、今後意見交換しながら、検討を進めていきたい。

○安全対策部会の設置に向けて、配付資料「安全対策部会設置に向けた検討基礎資料（案）」

を用い、安全対策分野に関する地域の取り組み状況について、交通安全対策に関する要望の流れについて共有がされた。

○自治会は全ての事業に関わっているのではないか。

○それぞれの事業の実施主体については、この図では抜けている部分もあるのではないか。

→小学校登校時の見守りについては、自治会役員、自治会員、一般住民の方々などが参加しており、事業主体がリンクしてくる部分があると思う。

○この基礎資料が全ての団体の関わり方を表しているわけではないが、部会を立ち上げるにあたり、どのようなメンバーに入ってもらった方がいいのかを考えてもらいたいと思っている。

○交通安全の要望に関しても、どのようにすれば一本になるのかということを考えてもらいたいと思

っている。

- 今現在、交通安全対策分野で中心として活動しているのは、自治会、PTA、学校、子どもを守る会であり、そういう団体に対して、今後、安全対策部会を設けるので、部会に参加してほしいという話をする必要があるのではないか。
- 社会福祉協議会の障害福祉部会については、道路の交通安全に関わっている。
- 部会を運営していく上では、安全対策課、警察(交番)にも入ってもらう必要があるのではないか。
→浜須賀会館30周年の時に、平和町交番の警察、本署の地域一課が来ていた。平和町交番の交番だよりを浜須賀会館に毎月貼り出しており、警察との連携を図っている。
- 今年の2月に視察した佐倉市の臼井ふるさとづくり協議会では警察と協力し、情報共有を行い、防犯の取り組みが行われていた。警察との協力をしながら取り組むことができないか今後検討が必要なのではないか。
- 以前、社会福祉協議会で道路の改善要望を市に提出したが、社会福祉協議会では弱いように感じた。まちぢから協議会の中の一つの要望として一緒にしてもらえるとよいのではないか。
- 学校で自治会がパトロールに参加すると、PTAの校外委員がまとめて、学校に提出し、学校の中でPTAが相談して、これを市に提出するという流れになっている。
→安全対策部会ができれば、PTAが相談する会議に出席し、市に対して要望をする前の議論に参加できるのではないか。現在は、要望が自治会に情報共有されず、学務課の方に提出されており、学務課に文書で要求しないともらえない状況である。
- 松浪一丁目の白石さんという方が交通安全対策分野に詳しいので、専門分野に秀でた人を巻き込んでいった方がよいのではないか。
- 汐見台小の関係で安全対策に関して議論をするが、他の学区はどのような取組をしているのかということを、お互い勉強して交流した方がよいと思う。今までの学区でばらばらに動いていたと思う。
- 子どもを守る会は地区を全体的な取り組みをしていると思うので、他の学区の情報は得られる。
- PTA校外委員でパトロールを行い、学校でまとめたものを自治会に情報共有してもらっているが、できれば自治会からも後押しをほしいということを言われている。
→「足型の止まれ」、「自転車の止まれ」のステッカーがあるが、先ほど安全対策課と話をしたが、自治会が要望すればもらえるが、できれば、自治会が作業をしてくださいとのことであった。学校からの要望については、市が作業をしてくれる。松浪小PTA校外委員と自治会の連名でステッカーをもらった。この安全対策部会ができれば、松浪地区全体としてできるということがある。
- 各団体の目的・機能ごとにマトリックスの表でまとめていった方がよいと思う。
→現時点において、地域においても情報共有できていないので、今後、情報共有しながら、まとめていくしかないのではないか。

6 今後のスケジュールについて

- 7月9日(火) 18時30分 防災対策部会防災訓練実行 松浪自治会館
- 7月17日(水) 18時30分 運営委員会 松浪自治会館

以上